ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.

シートNO.

ボーリング名	BL-3(4.5k+80m 川裏)	調査位置				北　緯	36 ° 17 ' 41.0000 "
発 注 機 関	栃木県栃木土木事務所			調査期間	2009-09-15 ～ 2009-09-16	東　経	139 ° 46 ' 09.0000 "
調 査 業 者 名		主任技師		現　場 代 理 人		コ　ア 鑑 定 者		ボーリング責任者	
孔 口 標 高	23.18 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 30.00 °	使用機種	試 錐 機		ハンマー落下用具	
総 掘 進 長	14.45 m								エンジン		ポ ン プ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	21.38	1.80	1.80		盛土(礫混り粘土質砂) (SC-G)	褐	非常に緩い		粒径不均一な細砂主体 φ10～40mm程度の亜円礫および多量の粘土混入 含水少ない		
	19.78	1.60	3.40		盛土(砂混りシルト) (BS)	暗褐		軟らかい	粘性小さい，含水中位 全体に多量の細砂を混入		
	18.28	1.50	4.90		シルト質細砂 (FSM)	暗褐	緩い		粒径均一な細砂主体 不規則にシルトを混入		
	12.38	5.90	10.80		砂礫 (GS)	暗褐～暗灰	緩い		φ5～50mm程度の円～亜円礫主体 礫間は粗砂および少量のシルトにて充填 GL-4.90～6.00mの間，処々細砂を薄層状に挟む GL-6.20m付近，暗褐色のシルトを薄層状に挟む GL-9.00m以深，暗灰色を呈し，φ2～30mm程度の礫主体		09/16 09:25 5.40
	11.58	0.80	11.60		シルト質細砂 (FSM)	暗灰	中ぐらい		粒径均一な細砂主体 全体に多量のシルト混入		
	8.88	2.70	14.30		シルト (M)	暗灰～青灰～暗灰		中位	粘性中位，含水やや多い GL-11.70mまで有機質 GL-11.70～11.80mの間，細砂を多く混入 GL-12.10～13.60mの間，青灰色を呈す GL-13.10～13.60mの間，やや固結した状態 GL-13.60m以深，暗灰色を呈す		
	8.73	0.15	14.45		細砂 (FS)	暗灰	密な		微細砂主体，上部は締った状態		

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1	1	1	3／30	3
2.15	1	1	1	3／30	3
3.15	1	1	1	3／30	3
4.15	3	3	2	8／30	8
5.15	2	3	1	6／30	6
6.15	1	3	3	7／30	7
7.15	11	12	7	30／30	30
8.15	13	13	14	40／30	40
9.15	6	6	8	20／30	20
10.15	10	9	9	28／30	28
11.15	10	9	8	27／30	27
12.15	3	2	2	7／30	7
13.15	7	10	13	30／30	30
14.15	4	7	12	23／30	23

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
6.00	透水試験 0.00E+00
6.50	

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
0.70	3-1			
2.15	3-2	⊖		
3.15	3-3	⊖		
4.15	3-4	⊖		
5.15	3-5	⊖		09/15
7.15	3-6	⊖		
9.15	3-7	⊖		
11.15	3-8	⊖		09/16
13.15	3-9	⊖		
				09/17